

平成二年十二月十三日提出  
質 問 第 一 号

花粉症に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

平成二年十二月十三日

提出者 平田米男

衆議院議長 櫻内義雄殿

## 花粉症に関する質問主意書

花粉症は、全国に患者が数百万人いるとも言われ、東京都だけでも人口の一〇%を占めるとも言われている。しかし、花粉症には、今のところ決定的な対応策がない。

政府は、現在、厚生省、林野庁、環境庁等で対策を進めているようであるが、国民病とも言われるこの花粉症を克服するために、行政の強力な対応が必要であると思ひ、次の事項について質問します。

### 一 患者数について

1 花粉症にかかっている患者は、全国にどのくらいいるか。

2 現在まで、全国的な患者数調査が行われていなければ、今後、調査する計画はあるのか。

あれば、その具体的な内容を明示されたい。

二 厚生省の対応について

1 厚生科学研究事業の中で、どのような研究をされているのか。その内容と成果を明示されたい。

2 花粉症における予防・治療に関する研究はどこまで進んでいるのか。また今後の方策を明示されたい。

3 花粉症の診断基準を明示されたい。

三 林野庁の対応について

特に、スギ花粉に対する対応策を明示されたい。

四 環境庁の対応について

1 環境庁としての調査内容を明示されたい。

2 スギ花粉と大気汚染物質との関係も言われている。今後、どう取り組まれるのか、具体的

方針を明示されたい。

五 予算に関して

平成三年度の予算編成が進められているが、花粉症対策の予算（概算要求）を、予防・治療・研究・調査など項目別に明示されたい。

右質問する。